

西東京市 図書館だより

平成28年(2016年)7月1日

第62号

中央図書館

西東京市南町5-6-11
042-465-0823

保谷駅前図書館

西東京市東町3-14-30
042-421-3060

芝久保図書館

西東京市芝久保町5-4-48
042-465-9825

谷戸図書館

西東京市谷戸町1-17-2
042-421-4545

柳沢図書館

西東京市柳沢1-15-1
042-464-8240

ひばりが丘図書館

西東京市ひばりが丘1-2-1
042-424-0264

編集・発行:西東京市図書館

ホームページアドレス <http://www.library.city.nishitokyo.lg.jp>

髪をおしゃれにかざることを「髪を盛る」と言うのだそうです。フランスの王妃様のマリーアントワネットも、誰よりもおしゃれになりたくて「髪を盛って」いたそうです。誰もやったことのないすごい髪型の「もりがみさん」を想像してかきました。



柳沢小学校 二年



柳沢小学校 二年

「いつでもどこでも」 図書館の利用を支援します

平成28年4月に「障害を理由とする差別の解消に関する法律(障害者差別解消法)」が施行されました。図書館では法律が施行される以前から、図書館利用に支援が必要な方に対して、きめ細かな対応を実施しています。

例えば、杖を突きながら5、6冊の本をカウントーに置いて「これ借りたいけど重くて家まで持って帰れない」という方や、白杖を持ちガイドヘルパーに付き添われて音楽CDを選びに来られる方、また、「寝たきりの家族が本を読みながたっている」というご相談等、こうしたことは図書館での日常の光景です。

目が不自由な方には、活字を音声に変換して製作するデージー図書や全国の図書館で製作した音声資料の貸出しのほか、館内で代読する対面朗読サービスを行っています。代読する対象は書籍だけでなく、折り込み広告や市からの書類、家電の取扱説明書にも対応します。市が作成した文書やリクエストのあった資料を点字に変換するサービスも行なっています。これらのサービスには音訳者や点訳者の市民ボランティアのご協力を得て実施しています。

たくさんの本を持って帰宅できない方や身体的な理由で来館できない方へは、自宅まで本をお届けする「宅配サービス」を行なっています。

これらサービスの根底にあるのは「障害」は利用者にはなく図書館にあるのという考え方です。目の不自由な方や身体的理由で来館が困難な方の利用を阻んできたのは図書館側であり、その「障害」を取り除くことが図書館の責務であるという反省の上に立って、「障がい者サービス」の歴史は始まりました。

職員の手を煩わせるからというお気遣いはいりません。「いつでもどこでも」を形あるものにするために、図書館はみなさまをお待ちしています。

★声の広報をお届けしています。

お知らせの方でご希望の方がいらっしゃいましたら
谷戸図書館(☎421-4545)へお問い合わせを

1. 基本指標

市民一人当たりの蔵書冊数「図書」(蔵書冊数 ÷ 市人口)	4.0 冊 / 人
登録率 (市内在住個人登録者数 ÷ 市人口)	19.7 %
一日平均貸出数 (各図書館の一日平均の合計)	7,763 点 / 日
蔵書回転率 (個人貸出数 ÷ 蔵書冊数)	2.6 回
市民一人当たりの貸出数 (個人貸出数 ÷ 市人口)	11.4 冊 / 人
登録者一人当たりの貸出数 (個人貸出数 ÷ 個人登録者数)	44.7 冊 / 人

2. 登録者数

(人)	
西東京市	39,306
広域圏 (8自治体)	10,633
その他	1,134
合 計	51,073

※登録者数は有効登録者数。登録者のうち、当該年度(4月から翌年3月までの1年間)に貸出回数が1回以上ある利用者の数。

4. 貸出数

資料種別	貸出数
一般図書(冊)	1,462,853
児童図書(冊)	636,345
雑誌(冊)	114,957
CD・カセットテープ(点)	66,438
合 計	2,280,593

3. 蔵書数

資料種別		所蔵数
図 書	一般図書(冊)	523,701
	児童図書(冊)	193,397
	地域行政資料(点)	87,598
雑誌(タイトル数)		719
CD・カセットテープ(点)		17,018

5. 予約数

(件)	
予約方法	予約数
カウンター	63,502
館内OPAC	73,022
WebOPAC	576,843
未所蔵予約	25,124
合 計	738,491

平成27年度
図書館事業実績報告

平成27年度の図書館事業実績の概要をお知らせします。(平成28年3月31日現在)
詳細については「平成27年度西東京市図書館事業概要」をご覧ください。図書館ホームページにも掲載しています。(8月より)

朝日新聞データベース「聞蔵Ⅱビジュアル」の
利用者向け講習会「新聞を読もう！」を実施しました

西東京市図書館では、中央・保谷駅前・柳沢・ひばりが丘の4館にインターネット端末を設置しています。

その端末では情報収集に役立つデータベース「聞蔵Ⅱ」「ジャパンレッジ」「現行法令」「官報」「日経テレコン21(中央のみ)」の閲覧ができます。

しかし、利用者から使い方や活用方法がよく分からないと言うご意見がありました。そこで、初めての試みとして、特徴や使い方を知っていたらどうと利用者向けの講習会を中央図書館にて行いました。

講習会のタイトルは「新聞を読もう！」。使用したデータベース「聞蔵Ⅱビジュアル」は、昭和戦後から今日までの朝日新聞の記事をインターネット上で検索ができます。

当日の朝刊記事の見方、キーワードによる記事検索の方法、そして昔の新聞記事の閲覧方法を説明した後、実際に参加者の皆さんに操作をしていただきました。

特に好評だったのは、昔の新聞記事の閲覧です。ご自身の誕生日やご家族の記念日にどのような出来事があったのか、皆さん興味深く記事を



ご覧になっていました。古い紙面上では広告も検索・閲覧が可能なので、当時の社会状況や、同じメーカーや製品の広告の移り変わりを知らずともできます。実際に操作をする中で、「こんな使い方ができるかも」というアイデアを出してくださいました。実施後のアンケートには、「他のデータベースの講習会もしてほしい」「テーマを絞った講習会があれば」というご意見をいただきましたので、このような機会を今後も設けてまいります。その際はぜひご参加ください。

1 図書館とのかかわり

私が西東京市に越してきた2011年からの約4年半の間、あまり途切れる事無く、楽しい図書館ライフを過ごしています。

図書館といえば、学生の頃は、好きな本を借りたり試験前に勉強するのに？使ったりでしたが、今は全く違います。

2007年からアイメイト(盲導犬)と歩く様になった私が今借りるものといえば、音楽CDと、音訳ボランティアの皆さんが作ってくださったデジタル図書(ディスクはCDと同じで、専用のプレーヤーで再生します)です。

音楽CDは、職場であるデイサービスで、ご利用者様と一緒に歌える昭和の歌等を私が知る事ができたり、とても助かっています。

その他すぐに読んでもらいたいののは、電話で対面朗読の依頼をし、近くの図書館でボランティアの方に読んで頂くというサービスも利用しています。

広報や、公民館、市議会、社協等の便りをデジタル版で送ってもら

い、新刊案内の中で、読みたい本があれば、デジタル図書の作成や貸出しを電話で受付けてください。

なんと贅沢なことではありませんか！

また、偶然外で音訳のボランティアさんとすれ違った時には声をかけてくださり、方向音痴で困っている私に道を教えてくださるなど本当に関わってくださる皆さんが温かく、このよう

な関わりを広げさせて頂いて、感謝することばかりです。

どなたがおっしゃっていたか忘れましたが「障害がある事は不便だけど、不幸ではない。」むしろ幸せを感じる事のできる関わりをさせて頂いている今日この頃です。

利用者エッセイ



2 図書館に期待すること

高齢等の原因で本が読みづらくなったと諦めてしまっている方々に、拡大図書やデジタル、対面朗読サービスをもっと知ってもらうために、拡大文字等のお知らせチラシなど何か方法を考えて情報が広がり利用者が増えたらいいと思います。

*今回は視覚に障害がある方に書いていただきました。

東伏見ふれあいプラザ 予約申し込みできる冊数が5冊から10冊に

東伏見ふれあいプラザの図書サービスでは、予約図書の受け取りや図書の返却などができます。

5月1日から、図書の予約申し込みができる冊数が、これまでの5冊から10冊に増えました。便利になった図書サービスをぜひご利用ください。

予約方法

施設内に設置している利用者用検索機や図書館ホームページから予約することが出来ます(東伏見ふれあいプラザで本を受け取る場合は、受取館の欄で「東伏見ふれあいプラザ」を選択します)。予約には図書館利用カード番号とパスワードが必要です。パスワードは、市内の図書館で発行します。

予約は、市内図書館のカウンターおよび、電話でも受け付けています。

図書サービス利用時間

- ◇火曜日から金曜日 午前10時～午後7時
- ◇土・日、祝日 午前10時～午後6時

西東京市と新座市の図書館の相互利用が始まりました。

西東京市と新座市の図書館の相互利用が、4月1日から始まりました。西東京市在住の方は、新座市内の図書館、公民館図書室を利用できます。

利用にあたっては、それぞれの自治体の図書館での利用登録が必要です。氏名・住所が確認できる身分証をお持ちの上、ご来館ください。

「西東京市図書館」が、平成28年度子ども読書活動優秀実践校・図書館・団体(個人)の文部科学大臣表彰を受けました!

このたび西東京市図書館が、子ども読書活動推進のための活動を認められ、文部科学大臣表彰を受けました。

この表彰は、子どもの読書活動の推進に資するため、優れた取組等を行っている学校、図書館、団体(個人)に対して、文部科学大臣により行われるものです。当市では、特にヤングアダルトサービスのYA情報誌「CATCH」の共同編集が注目されました。

※被表彰者一覧など詳細は、文部科学省「子ども読書の情報館」のサイト内、トップメニューより、「関連データ・資料等」からご覧いただけます。また、西東京市の具体的な取組については、東京都教育委員会「東京都子供読書活動推進計画」未来を支える読書のサイト内、「読書活動事例集2015」に掲載されています。

編集後記

障害者差別解消法が施行されました。これまで以上に皆さまにとって利用しやすい図書館を目指していきます。